

令和5年度 学校図書館基本計画・評価シート

足立区立第十一中学校 校長 高田 はつほ

1 学校教育目標

- ①広い視野に立ち、深く考える人になろう。
- ②あたたかい思いやりをもち、心にうるおいのある人になろう。
- ③すすんでものごとを行い、力いっぱい努力する人になろう。
- ④健康なからだをつくり、明るい心をもった人になろう。

2 学校図書館の目標・ねらい 一身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度一

- ①学校図書館を活用し、読書の楽しさを教え、心豊かな生徒を育てる。
- ②学校図書館の情報を効果的に活用し、主体的に学ぶ生徒を育てる。
- ③学校図書館を活用し、自分を表現できる生徒を育てる。
- ④読書に親しみ、読書習慣をもった生徒を育てる。

3 学校図書館の現状（令和4年度末）

蔵書状況	① 蔵書数 14,544冊（蔵書基準冊数 13,600冊）／蔵書率 107%									
	② 新規購入図書 750冊／廃棄図書 712冊／増減冊数 38冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	3%	2%	10%	10%	9%	5%	2%	10%	5%	44%
*国基準	6%	5%	16%	10%	15%	6%	5%	8%	6%	23%
利活用の状況	① 開館時間： 開館時間：昼休み（13:15～13:35）放課後17:00まで									
	② 生徒一人あたりの年間平均貸出冊数 6.5冊（前々年度末：5.2冊）									
	③ 学校図書館利用率 116.8%（前年度末：72.4%）									

（令和5年度末）

蔵書状況	① 蔵書数 冊（蔵書基準冊数 冊）／蔵書率 %									
	② 新規購入図書 冊／廃棄図書 冊／増減冊数 冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合										
*国基準	6%	5%	16%	10%	15%	6%	5%	8%	6%	23%
利活用の状況	① 開館時間： （前年度からの変更 あり・なし）									
	② 生徒一人あたりの年間平均貸出冊数 冊（前年度末： 冊）									
	③ 学校図書館利用率 %（前年度末： %）									

4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

第1学年	① 小学校からの読書習慣を継続しながら、読書に親しむ意欲を育成する。									
	② 学校図書を活用した探究活動を通して、問題発見・解決能力の育成を図る。									
	③ 図書の借り方や扱い方等、正しく利用する態度を育てる。									

今年度の成果目標	達成基準
① 休み時間や放課後の時間等、授業以外でも主体的に学校図書館を活用して、読書をすることができる。	① 第1学年の生徒1人あたりの年間貸し出し平均冊数前年度比10%増
② 図書館の本や新聞等を活用しながら探究活動を進め、課題に対して自分の考えをまとめ、表現することができる。	② 学年生徒の調べる学習コンクール参加率50%以上
③ 学校図書館のきまりや仕組みを知る。	③ 学校図書館オリエンテーションを全クラスで実施する。

目標達成状況
①
②
③

第2学年	① 様々な読み物を読もうとする意欲を育てる。 ② 課題によって学校図書やICT機器を使い分ける活動を通して、情報活用能力の育成を図る。 ③ 学校図書館にある資料を把握して活用できる姿勢を身につけさせる。
今年度の成果目標 ① 休み時間や放課後の時間等、授業以外でも主体的に学校図書館を活用して、読書を行うことができる。 ② 課題に応じて、本や新聞等、ICT機器を使い分け、探究活動を進め、課題に対して自分の考えをまとめ、表現することができる。 ③ 課題に沿った資料を学校図書館で探し出すことができる。	達成基準 ① 第2学年の生徒1人あたりの年間貸し出し平均冊数前年度比10%増 ② 学年生徒の調べる学習コンクール参加率50%以上 ③ 学校図書館を利用して取り組む課題（または授業）を、各クラス年1回は設ける。
目標達成状況 ① ② ③	
第3学年	① 読書をとおして考えを広げたり、深めたりしようとする意欲を育てる。 ② 学校図書やICT機器を活用した探究活動を通して、言語能力の育成を図る。 ③ 学校図書館のよりよい活用の仕方を自ら考えることができる力を育てる。
今年度の成果目標 ① 休み時間や放課後の時間等、授業以外でも主体的に学校図書館を活用して、読書を行うことができる。 ② 課題に応じて、本や新聞等、ICT機器を使い分け、探究活動を進め、課題に対して自分の考えをまとめ、表現することができる。 ③ 各自の探究活動に応じた学校図書館の使い方を自ら考えることができる。	達成基準 ① 第3学年の生徒1人あたりの年間貸し出し平均冊数前年度比10%増 ② 学年生徒の調べる学習コンクール参加率50%以上 ③ 探究活動に関わる課題（または授業）を、各クラス前期後期で1回ずつ設ける。
目標達成状況 ① ② ③	
5 学校図書館環境整備に関する取組計画・方針及び成果・効果	
取組計画・方針	成果・効果
【蔵書・配架等に関すること】 ・蔵書点検を実施する。 ・学級文庫の本を入れ替える。	
【学校図書館支援員との連携・協働】 ・図書委員会に参加してもらい、学年別の図書だよりの作成において支援してもらう。 ・教科や学年の行事の際に資料の収集や提供をしてもらう。 ・新入生に図書館の利用の仕方のオリエンテーションを行う際に支援してもらう。	
【その他】 ・学校図書館クラスルームを作成し、情報発信などに活用する。 ・区内図書館からの貸し出しを受ける。	

6 学校図書館運営全体に関する自己評価（成果・課題・改善の方向性等）

7 学校図書館の取り組みに対する評価・要望等（学校関係者から）